

令和8年7月2日
中央図書館

令和7年度指定管理施設に係る事業報告について
(文教常任委員会所管分)

1. 主旨

区では、「世田谷区指定管理者制度運用に係るガイドライン」に基づき、指定管理者制度の透明性をより一層高めるため、毎年度指定管理者より区に提出されている事業報告の内容を整理・評価し、公表している。

今般、令和7年度の事業報告を別紙のとおり報告する。

2. 対象施設（文教常任委員会所管分）

4 施設

【内訳】

施設名称	指定管理者	指定期間	担当課
世田谷区立 梅丘図書館	梅丘TRC・小田急ビルサービスグループ	令和8年2月1日～(※) 令和12年3月31日	教育政策・生涯学習部 中央図書館
世田谷区立 烏山図書館	(株) ヴィアックス	令和4年4月1日～ 令和9年3月31日	
世田谷区立 下馬図書館	世田谷TRC・東急コミュニティグループ	令和4年4月1日～ 令和9年3月31日	
世田谷区立 経堂図書館	(株) 図書館流通センター	令和4年4月1日～ 令和9年3月31日	

※梅丘図書館はリニューアルオープン後の令和8年2・3月での評価

3. 内容（共通項目）

- ・ 指定管理施設の概要
- ・ 業務実績、利用状況に関する事項
- ・ 指定管理に関する業務の収支
- ・ 事業計画書で提案した事業等の実施状況
- ・ 事業実績の評価と改善の取組み(指定管理者による評価)
- ・ 事業実績の評価(施設管理所管課による評価)

4. 公表方法

区ホームページに掲載するとともに、区政情報センター、区政情報コーナーに閲覧冊子を備える。

令和 7 年度 指定管理施設の事業報告

1. 指定管理施設の概要

(1) 施設概要

施設名称：世田谷区立梅丘図書館

施設住所：世田谷区代田 4－38－10

開館時間：火～土曜日 午前 9 時～午後 9 時
日・月曜日、祝・休日 午前 9 時～午後 8 時

(2) 指定管理情報

指定管理者：梅丘 T R C ・小田急ビルサービスグループ

指定期間：令和 8 年 2 月 1 日～令和 12 年 3 月 31 日

2. 業務実績、利用状況に関する事項

(1) 利用状況（令和 8 年 2・3 月の合計）

名称	令和 6 年度	令和 7 年度	増加率
新規登録者数		3,421	
資料貸出数		70,487	
予約受付冊数		20,424	

(2) 苦情・事故件数等（苦情は指定管理者の運営に関するものを記載）

項目	件数	主な内容と対応
苦 情	7 件	・閲覧席、書架配置、予約図書コーナー、ワークショップルームなどの利用案内が不十分であったことについて苦情・意見があった。(4 件) →館内に各案内掲示を追加設置し、各利用マナーについて利用者へ分かりやすく説明するよう職員間で共有・周知した。 ・トイレ、閲覧席、館内の一部において、汚れや騒音など館内環境の整備が不十分であったことについて苦情・意見があった。(3 件) →各諸室ほか複数個所にごみ箱等を設置した。また、館内環境への配慮に関する掲示を行うとともに、必要に応じて利用者への声掛けを実施した。
事故等	0 件	

3. 指定管理に関する業務の収支

項目	①収支計画 金額（円）	②収支実績 金額（円）	①計画－②実績 差額（円）	備考
収入	39,558,596	39,558,596	0	
指定管理料	39,558,596	39,558,596	0	
支出	39,558,596	40,203,498	▲644,902	
人件費	17,749,000	18,315,885	▲566,885	イベント及び来館者 対応による増等
施設維持管理費 （施設管理費、 光熱水費、修繕 費、通信費等）	6,036,096	6,047,013	▲10,917	3 階テラスの一部改 修による増等
事務費 （消耗品費等）	1,600,500	2,170,680	▲570,180	事務用品（掲示物等） 購入による増等
資料費	400,000	285,275	114,725	休刊等による新聞、 雑誌の購入数量減
その他 （事業費、支払 手数料、保険 料、販管費等）	13,773,000	13,384,645	388,355	ワークショップルー ム設置の機器導入費 用減

4. 事業計画書で提案した事業等の実施状況

（1）講座・イベント

事業名	実施日	対象	参加人数	事業内容
出張版！夢眠書店 その場限りのママ 友会	2 月 10 日 (火)	一般向け 事業	22 人	子育てや保育士・幼稚園勤務経 験のある講師 2 人による育児や 読み聞かせの疑問や不安に関す る相談などを実施した。
開館記念「青空お はなし会」	2 月 14 日 (土)	子ども 向け事業	77 人	3 年間休会していた定例のおは なし会を知ってもらうきっかけ としてグレーテルの会によるお はなし会を実施した。
ガラスに絵を描こ う	2 月 15 日 (日)	子ども 向け事業	22 人	ガラスに絵を描けるクレパスの 紹介とガラスに絵を描くイベン トを実施した。
開館記念イベント 「未来につなぐ 旧尾崎テオドラ邸 と本のはなし。」	2 月 22 日 (日)	一般向け 事業	40 人	旧尾崎テオドラ邸保存プロジェ クトに携わる理事である漫画家 ら 2 人による旧尾崎テオドラ邸 を生かす活動や図書館に関する 講演会を実施した。
開館記念イベント 「第 1 回 3D プリ ンター体験会」	2 月 28 日 (土)	子ども 向け事業	7 人	小・中学生を対象とした 3D プリ ンターに触れるイベントを実施 した。
開館記念展示「そ こで生えてい る。」	3 月 20 日 (金) ～ 4 月 15 日 (水)	一般向け 事業		多摩美術大学教授の講師による 公開アトリエ。芸術に触れ、幅 広い世代の感性を刺激する展示 を実施した。

羽根木プレーパーク事業	3月21日 (土)	子ども 向け事業	6人	プレーパーク世話人代表によるプレーパークの歴史や取組みに関する講演会を実施した。
北沢地区にゆかりのある作家のおはなし	3月21日 (土)	一般向け 事業	11人	13歳で賞を受賞し、10代から北沢地域で過ごした講師による人とのつながりや読書のコツなどに関する講演会を実施した。

※その他、ボランティア団体と連携した定例おはなし会などを実施した。

(2) 区内障害者施設自主生産品の販売

区内障害者施設の自主生産品カタログ「はっぴいハンドメイドBOOK」に掲載する製品の展示・販売

令和7年度販売額：77,580円（4施設）

(3) その他の利用者向けサービス

①WEB予約可能な座席管理システムの運用

閲覧席（80席）の利用管理

②図書除菌機の設置

令和7年度利用回数：795回、一日平均利用回数：16回

③デジタルサイネージによる情報発信

行政・地域情報、図書館行事の告知など

④カフェエリアの整備

飲食しながら読書ができるカフェエリアを整備し、利用者がくつろげる環境を提供

⑤ワークショップルームにおける機材利用

ワークショップルーム内に3Dプリンター等の機材を設置し、利用者が創作・体験活動に活用できる環境を提供

⑥SNSによる情報発信

地域情報、図書館サービスの各種案内、図書館行事の告知など

5. 事業実績の評価と改善の取組み（指定管理者による評価）

令和8年2月のリニューアルオープンに伴い、カフェエリアやワークショップルームなどの新たなサービスを利用者が混乱なく利用できるよう、分かりやすい案内や職員による声かけを行うとともに、トイレ手洗い付近へのハンドドライヤーの追加設置など、快適な環境づくりを図った。

また、図書館案内パンフレットの作成に加え、梅丘図書館ロゴを活用した館内掲示物により、統一感のあるデザインを図るなど、ブランディングにも取り組んだ。

地域連携では、都立光明学園及び区立学校の協力を得て、梅丘図書館へのメッセージカードを展示するなど、学校との連携を図るとともに、開館記念事業や読書推進事業として、世田谷区ゆかりの著名人や作家を招いた講座を開催するなど、地域の新たな魅力発信と読書機会を創出した。

一方で、新任スタッフの接遇に関するご意見が複数あったため、研修等を通じて接遇対応の改善に取り組み、利用者の状況やニーズに応じたきめ細かな対応を徹底し、今後も、リニューアルオープン後の新たな施設環境やサービスを活かし、快適かつ安心して過ごせる滞在型図書館として、適切な施設運営を行っていく。

6. 事業実績の評価（施設管理所管課による評価）

① 令和6年度評価結果に対する現在までの取組み状況			
② 令和7年度項目別評価結果			
評価点			
3：要求水準を上回っており、優れた点がある		1：要求水準を満たしているが、一部課題がある	
2：要求水準を満たしている		0：要求水準を下回っている（改善指導等が必要となる）	
評価分類及び評価			
1. 施設の維持管理			14/15
設備・機器等の保守管理	2/2	セキュリティ確保	2/2
施設の修繕	2/2	第三者委託	2/2
清掃・衛生管理	2/2	環境配慮	2/3
備品等の管理	2/2		
2. 施設の運営			27/37
設置目的等の理解	2/3	個人情報等管理	2/3
サービス提供・報告	2/2	関連法令等の遵守	2/2
適正な人員配置・職務の連携	2/3	人材確保	2/3
接遇・サービス	2/3	人材育成	2/3
施設の利用促進	3/3	区内事業者の活用等	2/3
ノーマライゼーション	2/3	障害者等の雇用	2/3
地域との関わり	2/3		
3. 事故や緊急時等への対応			4/6
事故防止等の対応	2/3	緊急時の対応・訓練	2/3
4. 図書館サービス向上の取組み			19/27
利用者への対応	2/3	レファレンスの適切な対応	2/3
利用者意向の反映	2/3	障害者サービスの推進	2/3
利用者アンケートの評価	－	子どもサービス等の推進	2/3
苦情等への対応	2/3	自主事業の成果	3/3
サービス等の適切な提供	2/3	情報発信・交流	2/3
5. 収支状況			6/9
適正な予算執行	2/3	金銭管理	2/3
経費の適正管理・効率化	2/3		
6. 改善の取組み			2/3
改善の取組み	2/3		

③ 項目別評価結果		
総合評価 S：管理運営が良好で優れた取組み成果がある（配点の80%以上） A：管理運営が良好である（配点の70%以上） B：管理運営は概ね良好だが一部に課題がある（配点の60%以上） C：管理運営に課題があり改善が必要である（配点の60%未満）		
評価分類	評価	評価結果説明
1. 施設の維持管理	14/15	施設管理のスケジュール計画を作成して取り組むなど適切な施設管理がなされている。
2. 施設の運営	27/37	要求水準を満たす適切な施設運営が図られており、地域連携においては、学校と協力した取組みを行っている。
3. 事故や緊急時等への対応	4/6	危機管理計画を作成し、それに沿って実際に訓練を実施している。
4. 図書館サービス向上の取組み	19/27	3D プリンター等を活用した創作・体験機会の提供やカフェエリアの運用などにより、図書館の利用促進に取り組んでいる。
5. 収支状況	6/9	開館後間もない期間ではあるが、長期的に使用できる物品の購入や節電・節水などによる経費削減に努め、予算管理を行っている。
6. 改善の取組み	2/3	区への報告を適宜行い、区の指導・調整のもと、取組みの改善が行われている。
合 計	72/97	令和8年2月開館で利用者アンケートを実施していないため、合計点は100点満点としていない。
総合評価	A	74.2%
④ 年度評価所見		
指定管理1年目となる令和7年度は、令和8年2月のリニューアルオープン後、2か月間の事業実施であったものの、都立光明学園や区立学校との連携に加え、ワークショップルームにおける3Dプリンター体験やカフェエリアの活用、予約図書コーナーや自動返却機といった新たなサービスを通じて、滞在型図書館としての魅力向上に取り組んでいることが評価できる。		
⑤ 評価結果に対する今後の対応（指導・調整事項）		
立ち上がりとしては高い集客力と先進的サービスにより良好な成果を上げている一方、運営の質（接遇・案内）と持続的な地域連携・効率運営が今後の主な課題となっている。引き続き、研修などを通してスタッフの対応を向上させていくとともに、特色ある図書館サービスの充実に向け、館内環境の改善、地域連携の強化を進められるよう、指導・調整していく。		

令和 7 年度 指定管理施設の事業報告

1. 指定管理施設の概要

(1) 施設概要

施設名称：世田谷区立烏山図書館

施設住所：世田谷区南烏山 6-2-19

開館時間：火～土曜日 午前 9 時～午後 9 時
日・月曜日、祝・休日 午前 9 時～午後 8 時

(2) 指定管理情報

指定管理者：株式会社 ヴィアックス

指定期間：令和 4 年 4 月 1 日～令和 9 年 3 月 31 日

2. 業務実績、利用状況に関する事項

(1) 利用状況

名称	令和 6 年度	令和 7 年度	増加率
新規登録者数	2,883	2,891	0.3%
資料貸出数	483,660	478,562	▲1.1%
予約受付数	196,630	192,598	▲2.1%

(2) 苦情・事故件数等（苦情は指定管理者の運営に関するものを記載）

項目	件数	主な内容と対応
苦情	4 件	・貸出中の本を予約待ちしている方から、いつ返却されるか問い合わせがあった際に、教えることができないと回答してしまったが、回答してもよい内容であった。 ・予約資料の受取時に貸出冊数が超過したため次回の貸出にしたが、置き置き期限経過で貸出しできなかった。本来は置き置き期限を事前に案内するべきであった。 →業務知識の理解に努め、利用者目線に対応できるように対応事例を周知し改善に努めた。 ・閲覧席が混んでいて利用できない。 →閲覧席を 12 席増やし環境改善に取り組んだ。 ・新聞を綴じる際、ホッチキス針が飛び出して危ないとの指摘があった。 →透明接着フィルムを貼りケガの防止対策を行った。
事故等	0 件	

3. 指定管理に関する業務の収支

項目	①収支計画 金額（円）	②収支実績 金額（円）	① 計画－②実績 差額	備考
収入	112,744,262	112,744,262	0	
指定管理料	112,744,262	112,744,262	0	
支出	112,744,262	112,574,191	170,071	
人件費	87,401,352	87,501,327	▲99,975	ブックボックスサービス開始に伴う対応による作業時間数の増加
事務費 （消耗品費等）	2,137,000	1,889,248	247,752	消耗品等の経費節減による支出減など
通信費	128,000	126,115	1,885	
資料費	2,034,000	2,226,592	▲192,592	新聞・雑誌価格の値上がりに伴う支出増など
その他 （事業費、保険料、販管費）	21,043,910	20,830,909	213,001	事業費における講師料等が見込みを下回ったことによる支出減など

4. 事業計画書で提案した事業等の実施状況

（1）講座・イベント

事業名	実施日時	対象	参加人数	事業内容
烏山寺町さんぽ	令和7年 5月10日（土）	一般向け事業	11名	烏山地域を知る機会として寺町の成り立ち・各寺院の説明を地域で活動するガイドの説明を受けながら散策する。
手話で話そう せたがやのこと	令和7年 9月28日（日）	一般向け事業	33名	「新せたがやの手話 令和版」を用いて新しくできた区内の地名や建物の表現を学びデフリンピックに出場する人を応援する手話を覚えていく講座。
どくしょスタンプラリー	令和7年 7月19日（土）～ 8月31日（日）	子ども向け事業	895名	子どもの読書の促進に向け、貸出時にスタンプカードへ押印し、マスをすべて埋めた方にプレゼントを進呈した。
屋敷林りんお はなし会	令和7年 11月1日（土）	一般・子ども向け事業	23名	区の地域風景資産の屋敷林にある古民家を使用して地域団体やボランティアとおはなし会を行い地域の魅力や歴史を伝えた。

翻訳家による 「サザエさ ん」で学ぶ日 常の英語表現	令和7年 11月9日(日)	一般向け事業	18名	「英文対訳版サザエさん」か ら選んだ英訳の漫画を翻訳し 英語と日本語の言語感覚や文 化の違いなどを解説した講 座。
はじめてのプ ログラミング 体験講座	令和7年 11月29日(土)	子ども向け事業	14名	プログラミング言語 Viscuit を使った初心者向けプログラ ミング講座。
浮世絵講演会	令和7年 12月7日(日)	一般向け事業	42名	烏山寺町に墓所がある喜多川 歌麿と浮世絵についての講演 会。
点字ってなん だろう?～点 字づくりにチ ャレンジ	令和7年 12月26日(金)	一般向け事業	27名	視覚障害者の体験を聞き、見 えないとはどういうことか学 ぶ。点字の仕組みや大切さを 学び、点訳体験することで理 解を深める事業。
新米パパ・マ マのための絵 本の読み聞か せ講座	令和8年 2月8日(日)	一般向け事業	5名	本に親しむ子どもを増やすた め、子育て世代に乳児の成長 に応じた絵本の選び方や読み 聞かせのコツを学ぶ講座。
ナクソス・ミ ュージック・ ライブラリー を使ってみよ う!	令和8年 2月14日(土)	一般向け事業	10名	世田谷区立図書館で4月より サービスを開始したナクソ ス・ミュージックライブラリ ーの使い方や楽しみ方を学ぶ 講座。

※その他、本の福袋やボランティア団体と連携した定例おはなし会、特別おはなし会等を実施した。また、朗読同好会と連携し一般向け朗読会に参加・協力した。

(2) 区内障害者施設自主生産品の販売

区内障害者施設の自主生産品カタログ「はっぴいハンドメイドBOOK」に掲載する製品の展示・販売

令和7年度販売額：26,350円（3施設）

(3) その他の利用者向けサービス

①図書除菌機の設置

令和7年度利用回数：11,175回

（対前年度増加率3.0%増、一日平均利用回数 約32回）

②デジタルサイネージによる情報発信

館内に1箇所、図書館情報、行政情報の案内など

③SNSによる情報発信

烏山図書館を知ってもらい利用に繋げる、図書館の情報の告知など

5. 事業実績の評価と改善の取組み（指定管理者による評価）

施設面では、学習環境整備の要望に応え、書架を撤去し閲覧席や椅子の増設、閲覧スペースを広げる等、多くの方が座って読書ができるようにした。また、見えにくい方向けに拡大読書器やバリアフリー図書を集めた「りんごの棚」を設置するなど館内環境の整備に取り組んだ。

地域との連携においては、地域ケア会議への出席を契機に、松沢病院とのトークイベントや総合支所による「心のバリアフリー研修」への参加などにつながり、様々な福祉や医療関係者との地域連携を広げることができた。また、障害者団体等との点字講座や手話講座を行い、障害の理解を深める講座や対面朗読や宅配サービス等の障害者サービスのPRを行うなど、障害者サービスの向上に取り組むことができた。

さらに、烏山商店街で開催されたクリスマスマーケットでは、リユース本の配布等、普段図書館を利用していない方と交流ができ、PRにつなげるとともに地域団体との関係構築を推進することができた。

指定管理者が行った利用者アンケートでは7割以上が満足という結果であったが、利用者マナーの改善、書架や蔵書の工夫、居心地の良い空間づくりのご意見を頂いたため、より一層利用しやすい図書館づくりに取り組んでいく。

6. 事業実績の評価（施設管理所管課による評価）

① 令和6年度評価結果に対する現在までの取組み状況			
・令和6年度から引き続き、レファレンスをはじめ業務の安定した運営が行われている。 ・丁寧な接遇やテーマ展示、館内掲示を工夫し、利用しやすい環境づくりが行われている。 ・書架や閲覧席の改善に取組み、SNSを使った情報発信も増やし、新たに地域の団体等と連携した特色のある事業を開催しており評価できる。			
② 令和7年度項目別評価結果			
評価点			
3：要求水準を上回っており、優れた点がある 1：要求水準を満たしているが、一部課題がある 2：要求水準を満たしている 0：要求水準を下回っている（改善指導等が必要となる）			
評価分類及び評価			
1. 施設の維持管理			<u>6/7</u>
設備・機器等の保守管理	—	第三者委託	—
施設の修繕	—	セキュリティ確保	—
清掃・衛生管理	2/2	環境配慮	2/3
備品等の管理	2/2		
2. 施設の運営			<u>30/37</u>
設置目的等の理解	2/3	個人情報等管理	2/3
サービス提供・報告	2/2	関連法令等の遵守	2/2
適正な人員配置・職務の連携	2/3	人材確保	2/3
接遇・サービス	2/3	人材育成	2/3
施設の利用促進	2/3	区内事業者の活用等	3/3
ノーマライゼーション	3/3	障害者等の雇用	3/3
地域との関わり	3/3		
3. 事故や緊急時等への対応			<u>4/6</u>
事故防止等の対応	2/3	緊急時の対応・訓練	2/3
4. 図書館サービス向上の取組み			<u>25/30</u>
利用者への対応	2/3	レファレンスの適切な対応	3/3
利用者意向の反映	2/3	障害者サービスの推進	3/3
利用者アンケートの評価	2/3	子どもサービス等の推進	3/3
苦情等への対応	2/3	自主事業の成果	3/3
サービス等の適切な提供	2/3	情報発信・交流	3/3
5. 収支状況			<u>6/9</u>
適正な予算執行	2/3	金銭管理	2/3
経費の適正管理・効率化	2/3		
6. 改善の取組み			<u>2/3</u>
改善の取組み	2/3		

③ 項目別評価結果		
総合評価 S：管理運営が良好で優れた取組み成果がある（配点の80%以上） A：管理運営が良好である（配点の70%以上） B：管理運営は概ね良好だが一部に課題がある（配点の60%以上） C：管理運営に課題があり改善が必要である（配点の60%未満）		
評価分類	評 価	評価結果説明
1. 施設の維持管理	6 / 7	適切な施設維持管理がなされている。
2. 施設の運営	30 / 37	要求水準を満たす適切な施設運営が図られ、区民雇用や障害者雇用も継続されている。
3. 事故や緊急時等への対応	4 / 6	事故や緊急時等に備え、区民センターと連携した訓練等が適切に実施されている。
4. 図書館サービス向上の取組み	25 / 30	閲覧席の増設、拡大読書器の設置、丁寧なレファレンス相談といった接遇や利用者環境などのサービス向上に職員間で協力して取り組んでいる。
5. 収支状況	6 / 9	印刷物の削減、節電・節水などによる経費削減に努めるとともに、四半期ごとに収支状況を区に報告するなど適正な予算管理を行っている。
6. 改善の取組み	2 / 3	区からの指導に対して速やかに対応を行い、新たな事業にも取り組んでいる。
合計	73 / 92	烏山総合支所で行っている施設管理に関する評価を除くため、合計点は100点満点としていない。
総合評価	A	79.3%
④ 年度評価所見		
指定管理4年目となる令和7年度は、障害者サービスの充実をはじめ新たなボランティアグループや地域団体等との連携により事業の幅を広げ、指定管理者の持つノウハウを活用した独自の事業を行った。また、閲覧席の増設や拡大読書器を設置するなど館内環境の改善・サービスの拡大に努めるとともに、窓口業務やレファレンス等、図書館サービスの質も向上してきており評価できる。		
⑤ 評価結果に対する今後の対応（指導・調整事項）		
令和7年度は良好な管理運営が行われたものの、利用者対応や人材育成、館内環境の改善が引き続き課題であることから、研修や情報共有の充実によりサービス水準の向上を図るとともに、利用者の要望やニーズを踏まえた環境づくりについて、引き続き指導・調整を行っていく。さらに、指定管理期間全体を見据えた収支の均衡が引き続き課題であることから、改善に向けた指導・調整を行っていく。		

令和 7 年度 指定管理施設の事業報告

1. 指定管理施設の概要

(1) 施設概要

施設名称：世田谷区立下馬図書館

施設住所：世田谷区下馬 2-3 2-1

開館時間：月～日曜日 午前 9 時～午後 7 時

(2) 指定管理情報

指定管理者：世田谷 T R C ・東急コミュニティーグループ

指定期間：令和 4 年 4 月 1 日～令和 9 年 3 月 3 1 日

2. 業務実績、利用状況に関する事項

(1) 利用状況

名称	令和 6 年度	令和 7 年度	増加率
新規登録者数	1,733	1,763	1.7%
資料貸出数	248,788	244,149	▲1.9%
予約受付数	81,401	79,518	▲2.3%

(2) 苦情・事故件数等（苦情は指定管理者の運営に関するものを記載）

項目	件数	主な内容と対応
苦情	3 件	・区報を求めて来館した利用者に対し、窓口でバックナンバーの閲覧が可能であると案内しなかったため、窓口での案内が不十分であったことに対する苦情があった。 →説明不足についてお詫びするとともに、区報の配布場所付近にバックナンバーの配架場所を掲示するようにした。 ・利用者より新聞を複数紙確保している利用者を注意するよう話があったが、他の利用者対応ですぐに対応できなかったため、苦情となった。 →他職員への引継ぎを徹底するよう職員間で共有・周知した。 ・ブックポスト付近の枝葉が茂っており利用しづらいとの苦情があった。 →即日、伐採対応を行った。
事故	1 件	・図書館駐輪場の入口付近で人が転倒しているとの連絡があり、救急車を要請した。 →駐輪場入口に傾斜があるため、自転車を降りて通行するように掲示し、注意喚起を図った。

3. 指定管理に関する業務の収支

項目	①収支計画 金額（円）	②収支実績 金額（円）	①計画－②実績 差額	備考
収入	126,332,790	126,332,790	0	
指定管理料	126,332,790	126,332,790	0	
支出	126,332,790	128,646,598	▲2,313,808	
人件費	68,448,000	70,317,033	▲1,869,033	外部機関との連携事業 拡大に伴う対応人員増
施設維持管理費 （施設管理費、 光熱水費、修繕 費、通信費等）	19,008,650	19,414,999	▲406,349	電力消費が見込みを上 回ったことによる支出 増
事務費 （消耗品費等）	1,636,000	1,683,841	▲47,841	利用者向け案内などの 印刷物増加に伴う費用 増など
資料費	1,893,000	1,929,563	▲36,563	新聞、雑誌の値上がり に伴う支出増
その他 （事業費、支払 手数料、保険 料、販管費等）	35,347,140	35,301,162	45,978	事業広報における経費 節減による支出減など

4. 事業計画書で提案した事業等の実施状況

（1）講座・イベント

事業名	実施日	対 象	参加人数	事業内容
東急世田谷線 開通 100 周年 記念展示 「写真パネルと 実物で振り返る 旧玉電世田谷線 の記憶展」	令和 7 年 4 月 15 日 (火) ～6 月 11 日 (水)	一般向け事業 （東急電鉄、 「電車とバスの 博物館」との 連携事業）		東急電鉄や「電車とバス の博物館」より、当時の 写真や鉄道模型等を借用 し展示した。また、同期 間中に世田谷線沿線の近 隣図書館およびカウンタ ーと合同でスタンプラリ ーを実施した。
下馬図書館 開館 45 周年 記念事業 「おとなもこど もも本とつなが る 16 日間」	令和 7 年 5 月 9 日 (金) ～5 月 25 日 (日)	一般向け事業	1022 名	開館 45 周年にちなみ、 45 年前に生誕した著者の 資料展示や下馬図書館の 歴史をまとめたパネル展 示、館内装飾を行うとと もに、オリジナルシール 等の配布や本を借りた児 童を対象とした、としよ かんビンゴを実施した。

寺山修司生誕 90 年企画	(第 1 回) 令和 7 年 6 月 13 日(金) ～7 月 9 日(水)	一般向け事業 (大宅壮一文 庫、JRA 馬事公 苑、世田谷文学 館との連携事 業)	352 名 (スタン プラー ー) 13 名 (上映 会)	寺山修司生誕 90 年記念 企画として以下を実施し た。 ①寺山修司と共に創作を 行った横尾忠則および宇 野亜喜良が手掛けた書籍 表紙や雑誌掲載作品の展 示 ②馬事公苑より借用した 馬具等の実物展示や両施 設を拠点としたスタンプ ラリー、寺山修司が構 成・出演した馬に関する 放送番組の上映会 ③世田谷文学館学芸員に よる講演や世田谷文学館 制作のオリジナル映像等 の上映会
	(第 2 回) 令和 7 年 9 月 12 日(金) ～11 月 12 日(水)			
	(第 3 回) 令和 7 年 12 月 20 日(土)			
世田谷ふしぎの 本プロジェクト 2025	令和 7 年 5 月～ 令和 8 年 3 月 (全 11 回活動)	子ども向け事業 (昭和女子大学 との連携事業)	小学生 10 名 大学生 10 名	小学生が大学生協力のも と、まちの「気になるも の、不思議に思うこと」 をテーマに絵本を作るプ ロジェクトを実施した。
昭和女子大生 10 人の推し本 POP 展示	令和 7 年 7 月 11 日(金) ～9 月 10 日(水)	一般向け事業 (昭和女子大学 との連携事業)	41 名 (POP 投 票数)	昭和女子大学の学生 10 名が選定した「推し本」 を、各自作成した POP と ともに展示し、来館者に よるお気に入り POP 投票 を実施した。結果は館内 掲示で紹介した。
平和事業 「没後三〇年 向井潤吉の戦争 体験そして民家 との出会い」	令和 7 年 7 月 11 日(金) ～9 月 10 日(水)	一般向け事業 (平和資料館、 世田谷美術館 との連携事業)	23 名 (講演 会) 8 名 (ギャラ リート ーク)	向井潤吉の戦争体験と作 品に関するパネル展およ び平和資料館より借用し た所蔵資料の展示を行っ た。そのほか、世田谷美 術館長による講演会や学 芸員によるギャラリート ーク等を開催した。
藍染めフェア 2025	令和 7 年 7 月 11 日(金) ～8 月 13 日(水)	一般向け事業		区内障害者施設「ファク トリー藍」が制作する藍 染め商品について販売ス ペースの拡充や関連図書 の展示を行った。
ぬいぐるみ おとまり会	令和 7 年 8 月 24 日(日)	子ども向け事業	子ども 14 名 大人 14 名	図書館でのおはなし会 の後、子どもたちの大切 なぬいぐるみを図書館で 一晩お預かりし、その様 子をアルバムにしてプレ ゼントした。
ワークショップ 「本の病院」	令和 7 年 8 月 26 日(火)	子ども向け事業 (昭和女子大学 との連携事業)	5 名	本の修理やフィルムコー ティング体験を行った。

下馬・三軒茶屋 の歴史をたどる まちあるき	令和7年 9月25日(木)	一般向け事業	13名	郷土史家を講師に招き、 まちあるきをしながら軍 事施設跡地や図書館のパ ネル展等を紹介した。
ライブラリー ブックサーカス in 下馬図書館	令和7年 10月19日(日)	子ども向け事業	766名	「三茶 de 大道芸」の一 環で、一般書リサイクル 市や本を使った謎解き企 画等を行った。
もりのほんだな	令和7年 11月14日(金)～	子ども向け事業 (世田谷プレー パークとの連携 事業)		世田谷プレーパークへの 年2回程度の除籍本の提 供を開始した。提供した 本は、世田谷プレーパー クで制作・管理するミニ 本棚に配架していく。
三宿あおぞら図 書館への協力実 施	令和7年 11月15日(土) ～11月16日(日)	子ども向け事業 (商店会、国士 舘大学、昭和女 子大学、平和資 料館等との共催 事業)	324名	世田谷公園で実施され た「あおぞら図書館」で ボードゲームの紹介や移 動図書館の出展、読み 聞かせ等を行った。
外国語の おはなし会	令和7年 11月30日(日)	子ども向け事業 (テンプル大学 との連携事業)	子ども 12名 大人 11名	テンプル大学の留學生 による英語での読み聞 かせを行った。
サンタさんの おくりもの2025	令和7年 12月7日(日)	子ども向け事業 (昭和女子大学 との連携事業)	子ども 32名 大人 32名	ワークショップ(クリ スマスランタン制作)後 に、クリスマスおはな し会を実施し、サンタ クロース姿のスタッフ よりクッキー等を配布 した。
人生100年時代 の終活講座 「一生お金に困 らない資産形成 セミナー」	令和8年 1月10日(土)	一般向け事業	11名	生命保険会社職員を 講師に招き、資産形成 に関する基礎的な講座 を実施した。
絵本作家による トーク&ライブ ペインティング 「えほんといろ のおしゃべり じかん」	令和8年 1月31日(土)	子ども向け事業 (昭和女子大学 との連携事業)	子ども 33名 大人 52名	絵本作家を講師に招 き、講演や著書の読み 聞かせを実施した。ま た、参加者から描いて ほしい動物を募り、絵 本作家がその場で絵を 描くライブペインティ ングも行った。
こころを彩る アート展 「しあわせの ものあわせ(世 田谷福祉作業所) の魅力」	令和8年 3月13日(金) ～5月13日(水)	一般向け事業 (世田谷福祉 作業所との連携 事業)		近隣施設「しあわせ のりあわせ(世田谷福 祉作業所)」と連携し、 施設利用者作品のア ート展を開催した。ま た、関連図書の展示・ ブックリスト配布や福 祉作業所製品の特別販 売等も行った。

※その他、ボランティアと連携した定例おはなし会および特別おはなし会等を実施した。

(2) 区内障害者施設自主生産品の販売

区内障害者施設の自主生産品カタログ「はっぴいハンドメイドBOOK」に掲載する製品の展示・販売

令和7年度販売額：242,315円（7施設）

(3) その他の利用者向けサービス

①図書除菌機の設置

令和7年度利用回数：5,614回

（対前年度増加率19%増、一日平均利用回数 約15回）

②デジタルサイネージによる情報発信

館内に1箇所、自主生産品販売の紹介、行政情報、図書館行事の告知、近隣の風景写真、商店会の催し情報など

③SNSによる情報発信

地域情報、図書館サービスの各種案内、近隣の風景写真、図書館行事の告知、館内設備の紹介など

5. 事業実績の評価と改善の取組み（指定管理者による評価）

施設面では、法令点検や施設修繕を適切に行うとともに、書架棚のレイアウト変更による車いすおよびベビーカー利用者の導線確保やルーペ付きデスクライトの常設など、すべての利用者がより快適に利用できるよう館内環境を整備した。

また、SNSによる情報発信については、利用者から要望が多かった職員おすすめ本の特集を充実させたほか、若年層への広報を意識した動きのある画像の活用や近隣風景と職員コラムを組み合わせた図書紹介等を開始し、新たな利用につなげる取組みを行った。

地域との連携においては、これまで拡充してきた取組みを基盤に、その定着と深化を図るとともに、テンプル大学や世田谷福祉作業所、JRA馬事公苑といった新たな連携先とも事業を展開し、地域団体との関係構築をより一層推進した。

今後も、SNSを活用した積極的な情報発信や下馬地域の特色を活かした連携を推進し、図書館利用の促進と地域に根ざした読書活動の充実を図るとともに、貸出冊数の減少傾向を踏まえ、適切な除籍や新刊本の充実による魅力ある書架づくり、館内展示を通じた魅力発信の強化、さらに学校連携の推進により、小中学生にも利用しやすい環境整備を進めていく。

6. 事業実績の評価（施設管理所管課による評価）

① 令和6年度評価結果に対する現在までの取り組み状況			
- 令和6年度から引き続き、施設管理の運営について予防的修繕に計画的に取り組むなど適切に実施している。 - さまざまな地域連携事業の取り組みや地域情報の発信等に努めるとともに、事業の実施等による来館者数の増加を貸出数の増加につなげられるよう、令和7年度は館内レイアウト変更を含む魅力ある書架づくりを進めた。			
② 令和7年度項目別評価結果			
評価点 3：要求水準を上回っており、優れた点がある 1：要求水準を満たしているが、一部課題がある 2：要求水準を満たしている 0：要求水準を下回っている（改善指導等が必要となる）			
評価分類及び評価			
1. 施設の維持管理			14/15
設備・機器等の保守管理	2/2	第三者委託	2/2
施設の修繕	2/2	セキュリティ確保	2/2
清掃・衛生管理	2/2	環境配慮	2/3
備品等の管理	2/2		
2. 施設の運営			30/37
設置目的等の理解	2/3	個人情報等管理	2/3
サービス提供・報告	2/2	関連法令等の遵守	2/2
適正な人員配置・職務の連携	2/3	人材確保	3/3
接遇・サービス	2/3	人材育成	2/3
施設の利用促進	3/3	区内事業者の活用等	3/3
ノーマライゼーション	2/3	障害者等の雇用	2/3
地域との関わり	3/3		
3. 事故や緊急時等への対応			4/6
事故防止等の対応	2/3	緊急時の対応・訓練	2/3
4. 図書館サービス向上の取り組み			25/30
利用者への対応	3/3	レファレンスの適切な対応	2/3
利用者意向の反映	2/3	障害者サービスの推進	2/3
利用者アンケートの評価	3/3	子どもサービス等の推進	3/3
苦情等への対応	2/3	自主事業の成果	3/3
サービス等の適切な提供	2/3	情報発信・交流	3/3
5. 収支状況			6/9
適正な予算執行	2/3	金銭管理	2/3
経費の適正管理・効率化	2/3		
6. 改善の取り組み			2/3
改善の取り組み	2/3		

③ 項目別評価結果		
総合評価 S：管理運営が良好で優れた取組み成果がある（配点の80%以上） A：管理運営が良好である（配点の70%以上） B：管理運営は概ね良好だが一部に課題がある（配点の60%以上） C：管理運営に課題があり改善が必要である（配点の60%未満）		
評価分類	評価	評価結果説明
1. 施設の維持管理	14 / 15	施設管理を専門とする事業者が指定管理者となっており、予防的修繕に計画的に取り組むなど、適切な施設の維持管理がなされている。
2. 施設の運営	30 / 37	要求水準を満たす人員配置のもと適切な施設運営を行い、区民雇用・障害者雇用についても継続して取り組んでいる。地域連携では既存の取組みを維持しつつ、新たな連携も開始しており、さらなる発展が期待される。
3. 事故や緊急時等への対応	4 / 6	事故や緊急時に備えた訓練等による取組みが適切に実施されている。
4. 図書館サービス向上の取組み	25 / 30	SNSを活用した積極的な情報発信に加え、書架棚のレイアウト変更による導線確保やルーペ付きデスクライトの常設など、あらゆる利用者がより快適に利用できるよう館内環境を整備した。
5. 収支状況	6 / 9	印刷物の削減、節電・節水などによる経費削減に努めるとともに、四半期ごとに収支状況を区に報告するなど適正な予算管理を行っている。
6. 改善の取組み	2 / 3	前年度の評価を踏まえ、子ども・高齢者向け事業や地域連携を充実させるとともに、来館者数の増加を貸出数につなげるため書架整備を進めた。
合計	81 / 100	
総合評価	S	
④ 年度評価所見		
指定管理4年目の運営となる令和7年度は、施設管理について引き続き各種保守点検や修繕対応など、仕様書や法令に基づき適切に実施するとともに、書架棚のレイアウト変更による導線確保やルーペ付きデスクライトの常設など、あらゆる利用者の利便性の向上を見据えた館内環境の整備を行った。 また、図書館主催の子ども向け・一般向け事業に加え、地域団体や教育機関との多様な連携事業を継続的に実施し、図書館のPRに積極的に取り組んでいる。新規登録者数および来館者数は令和6年度から増加しており、これらの一連の取組みについて高く評価できる。		
⑤ 評価結果に対する今後の対応（指導・調整事項）		
令和7年度は良好な管理運営が行われ、来館者数も増加しているものの、貸出数が減少傾向にあることから、近隣小中学校との連携をはじめとしたさらなる地域連携や情報発信の継続・強化を推進するよう調整していく。また、指定管理期間全体を見据えた収支の均衡が引き続き課題であることから、改善に向けた指導・調整を行っていく。		

令和 7 年度 指定管理施設の事業報告

1. 指定管理施設の概要

(1) 施設概要

施設名称：世田谷区立経堂図書館

施設住所：世田谷区宮坂 3－1－30

開館時間：火～土曜日 午前 9 時～午後 9 時
日・月曜日、祝・休日 午前 9 時～午後 8 時

(2) 指定管理情報

指定管理者：(株) 図書館流通センター

指定期間：令和 4 年 4 月 1 日～令和 9 年 3 月 31 日

2. 業務実績、利用状況に関する事項

(1) 利用状況

名称	令和 6 年度	令和 7 年度	増加率
新規登録者数	4,235	4,217	▲0.4%
資料貸出数	636,947	632,809	▲0.6%
予約受付数	267,073	270,306	1.2%

(2) 苦情・事故件数等（苦情は指定管理者の運営に関するものを記載）

項目	件数	主な内容と対応
苦情	4 件	・予約手続き、予約状況の問い合わせ、閲覧席の利用案内などの職員対応において、説明や案内が不十分であったことについて苦情・意見があった。（3 件） →利用者一人一人の状況や問い合わせの趣旨を丁寧に確認し、分かりやすく説明するとともに、柔軟で適切な対応を行うよう、職員間で共有・周知した。 ・閉館時間が分かりにくいため、入口外に表示するべきではないかとの意見があった。 →開館時間の案内掲示を、西口自動ドア及び東口駐輪場フェンスに掲示し、利用者への周知を図った。
事故等	1 件	・多目的トイレにおいて、温水洗浄便座の乾燥機能使用時に発煙が発生した。 →消防による確認の結果、便座内部の配線焦げによる発煙と判明し、メーカーによる便座交換を行った。

3. 指定管理に関する業務の収支

項目	①収支計画 金額（円）	②収支実績 金額（円）	①計画－②実績 差額	備考
収入	147,878,600	147,878,600	0	
指定管理料	147,878,600	147,878,600	0	
支出	147,878,600	150,468,853	▲2,590,253	
人件費	94,325,000	95,660,325	▲1,335,325	講座・イベントの準備 業務や欠勤対応に伴う 超過勤務手当の増など
施設維持管理費 （施設管理費、 光熱水費、修繕 費、通信費等）	14,338,500	13,737,315	601,185	光熱水費が見込みを下 回ったことによる支出 減など
事務費 （消耗品費等）	2,261,000	2,658,407	▲397,407	絵本棚の買替えによる 支出増など
資料費	3,394,000	4,491,966	▲1,097,966	オンラインデータベース の新規導入に伴う支 出増など
その他 （事業費、支払 手数料、保険 料、販管費等）	33,560,100	33,920,840	▲360,740	講座・イベントの講師 料の支出増など

4. 事業計画書で提案した事業等の実施状況

（1）講座・イベント

事業名	実施日	対 象	参加人数	事業内容
としょかんキ ャラバン	（第5回） 令和7年 5月5日（月）	子ども向け事業 （小田急SC ディベ ロップメントとの 連携事業）	82名	経堂コルティの会場で、あかち ゃんおはなし会と、自由に絵を 描いてもらい、館内に掲示・利 用者からの投票を募るお絵かき コンテストを行った。
	（第6回） 令和7年 11月1日（土）		68名	読み終わった絵本と図書館で用 意したリユース本等を交換し、 参加者よりお預かりした絵本は 小田急線経堂駅の「駅ナカ絵本 交換スペース」に寄贈した。
読書でつなが る学生と社会 人のビブリオ バトル	令和7年 6月14日（土）	子ども・一般向 け事業	9名	「はたらく」をテーマに、学生 と社会人が読書を通じて交流 し、共に考えるワークショップ 形式のビブリオバトルと交流会 を行った。
セミの鳴き声 日記	令和7年 7月1日（月） ～9月30日 （月）	子ども向け事業 （世田谷トラスト まちづくりとの連 携事業）	109名	蝉の声を聴き分けて日記（記 録）をつけてもらい、提出され た日記（記録）と引き換えに缶 バッジ等をプレゼントした。

星に願いを、 心に残る一冊を。 七夕の願い事&本のお すすめ募集	令和7年 6月7日(土) ～7月7日 (月)	子ども向け事業	(短冊 提出数) 約1,300 名	来館者に短冊へ願いごとやおす すめ本を自由に記入してもら い、館内の笹に飾った。また、 七夕に関連する本の展示や由 来・行事を紹介するパネルを設 置し、日本の伝統行事に親しむ 機会を提供した。
ビジネス本要 約サービスの 使い方講座・ 要約読書会	(第3回) 令和7年 7月24日(木)	一般向け事業 (ビジネス支援事 業)	5名	ビジネス本要約サービスの使い 方について説明し、実際に要約 サービスを使用しながら、全員 で同じ課題本を読み意見交換を 行う、読書会を行った。
	(第4回) 令和8年 1月27日(火)		6名	
昭和クイズを 作ってあそぼ う！	令和7年 8月4日(月)	子ども向け事業 (大宅壮一文庫と の連携事業)	6名	夏休みの調べ学習支援として、 調べものの進め方等を学びクイ ズ作成を行うワークショップを 実施。文庫スタッフがデータベ ースの「Web-OYA」で支援し、 図書館は資料を提供した。
大統領図書館 を巡る旅～ア メリカ大統領 の知られざる 横顔～	令和7年 9月28日(日)	一般向け事業 (東京農業大学と の連携事業)	35名	アメリカにある13の大統領図 書館の探訪記を講師が解説。収 藏品や展示から歴代大統領の横 顔を垣間見るとともに、アメリ カの現代史を振り返った。
創業相談会 in 経堂図書 館	令和7年 10月3日(金)	一般向け事業 (せたがや中小企 業経営支援センタ ーとの連携事業)	2名	創業予定者を対象に、中小企業 診断士による個別相談会を経堂 図書館にて行った。
本のリサイク ル市	令和7年 11月9日(日)	子ども・一般向 け事業 (商店街との連携 事業)	30冊 配本	商店街が実施する合同防災訓練 の場で、防災関係資料の紹介 や、既に所蔵している本など、 図書館が受入れをしなかった一 般書・児童書を提供した。
バックトゥザ 昭和	令和7年 11月29日(土)	一般向け事業 (大宅壮一文庫と の連携事業)	14名	雑誌や地域資料等を用いて昭和 で起きた出来事を振り返り、参 加者同士での交流を図った。
創業と経営の 総合経営相談 in 経堂図書 館	令和8年 2月13日(金)	一般向け事業 (産業振興公社・ せたがや中小企業 経営支援センタ ーとの連携事業)	4名	産業振興公社との共催で、創業 予定者・創業者を対象に、中小 企業診断士による個別相談会を 経堂図書館にて行った。
	令和8年 2月24日(火)		4名	
10代がえら ぶ海外文学大 賞トークイベ ント in 経堂	令和8年 3月29日(日)	子ども・一般向 け事業	21名	10代がえらぶ海外文学大賞選 考委員による講演及び海外文学 等について10代の参加者を中 心にグループトークを行った。

※その他、ボランティア団体と連携したおはなし会や、大人の朗読会、商店街と連携し、経堂周辺の飲食店情報とレシピに関連する蔵書を紹介した地域冊子を制作した。

(2) 区内障害者施設自主生産品の販売

区内障害者施設の自主生産品カタログ「はっぴいハンドメイドBOOK」に
掲載する製品の展示・販売

令和7年度販売額：245,990円(6施設)

(3) その他の利用者向けサービス

①座席管理システムの運用

閲覧席（15席）の利用管理

②ビジネス本の要約サービスの実施

令和7年度利用回数：2,158回（対前年度増加率66.6%増）

③図書除菌機の設置

令和7年度利用回数：19,289回

（対前年度増加率0.1%増、一日平均利用回数56回）

④デジタルサイネージによる情報発信

館内に3箇所、自主生産品販売の紹介、行政情報、地域情報、図書館行事の告知など

⑤SNSによる情報発信

地域情報、図書館サービスの各種案内、図書館行事の告知など

5. 事業実績の評価と改善の取組み（指定管理者による評価）

施設面では、フロアカーペットの張替えや老朽化していた児童コーナーの絵本棚の買替え、書架間へのスツール設置を行うなど、館内環境の改善に取り組んだ。

また、SNSやデジタルサイネージを活用し、図書館行事や展示、地域情報、行政情報等をタイムリーに発信することで、利用者への情報提供の充実を図った。さらに、商店街と連携して経堂周辺の飲食店への取材を実施し、店舗情報とレシピに関する蔵書を紹介した地域冊子を制作・配布するなど、図書館資料と地域資源を結び付ける取組みを行い、地域の魅力発信につなげた。

その他の地域連携では、小田急SCディベロップメントや東京農業大学、大宅壮一文庫等との連携を継続して実施するとともに、新たに産業振興公社と連携したビジネス支援事業にも取り組むことができた。

一方で、トイレ等の設備面や接遇面に関する意見が見られたことから、引き続き館内環境の改善に取り組むとともに、多様な利用者に配慮した柔軟で丁寧な対応を徹底し、今後も利用者ニーズを踏まえたサービスの充実を図っていく。

6. 事業実績の評価（施設管理所管課による評価）

① 令和6年度評価結果に対する現在までの取り組み状況			
- 令和6年度から引き続き、要求水準を満たす適切な施設管理・運営が行われている。 - 自主事業の実施や商店街等との連携により、地域情報や地域の魅力を積極的に発信するなど、地域資源を活かした図書館サービスの充実に取り組んでおり評価できる。			
② 令和7年度項目別評価結果			
評価点 3：要求水準を上回っており、優れた点がある 1：要求水準を満たしているが、一部課題がある 2：要求水準を満たしている 0：要求水準を下回っている（改善指導等が必要となる）			
評価分類及び評価			
1. 施設の維持管理			14/15
設備・機器等の保守管理	2/2	セキュリティ確保	2/2
施設の修繕	2/2	第三者委託	2/2
清掃・衛生管理	2/2	環境配慮	2/3
備品等の管理	2/2		
2. 施設の運営			29/37
設置目的等の理解	2/3	個人情報等管理	2/3
サービス提供・報告	2/2	関連法令等の遵守	2/2
適正な人員配置・職務の連携	2/3	人材確保	2/3
接遇・サービス	2/3	人材育成	2/3
施設の利用促進	3/3	区内事業者の活用等	3/3
ノーマライゼーション	2/3	障害者等の雇用	2/3
地域との関わり	3/3		
3. 事故や緊急時等への対応			5/6
事故防止等の対応	3/3	緊急時の対応・訓練	2/3
4. 図書館サービス向上の取り組み			23/30
利用者への対応	3/3	レファレンスの適切な対応	2/3
利用者意向の反映	2/3	障害者サービスの推進	2/3
利用者アンケートの評価	2/3	子どもサービス等の推進	2/3
苦情等への対応	2/3	自主事業の成果	3/3
サービス等の適切な提供	2/3	情報発信・交流	3/3
5. 収支状況			6/9
適正な予算執行	2/3	金銭管理	2/3
経費の適正管理・効率化	2/3		
6. 改善の取り組み			3/3
改善の取り組み	3/3		

③ 項目別評価結果		
総合評価 S：管理運営が良好で優れた取組み成果がある（配点の80%以上） A：管理運営が良好である（配点の70%以上） B：管理運営は概ね良好だが一部に課題がある（配点の60%以上） C：管理運営に課題があり改善が必要である（配点の60%未満）		
評価分類	評価	評価結果説明
1. 施設の維持管理	14 / 15	年度当初に施設管理のスケジュールを策定し、計画的な維持管理を実施している。また、修繕について区と連携して適切に対応しており、良好な利用環境の維持に努めている。
2. 施設の運営	29 / 37	要求水準を満たす適切な施設運営が行われている。地域連携では、東京農業大学、大宅壮一文庫、小田急SCディベロップメント等との連携に加え、産業振興公社等との新たな連携事業を実施しており、地域資源を活かした運営が図られている。
3. 事故や緊急時等への対応	5 / 6	地震や火災を想定した各種マニュアルの整備に加え、消防訓練や救急救命訓練を定期的実施するなど、緊急時への対応体制が適切に確保されている。
4. 図書館サービス向上の取組み	23 / 30	ビジネス本要約サービスやオンラインデータベース、各種講座・イベントの実施によりサービスの充実を図るとともに、商店街との連携やSNS等を活用した情報発信により、地域の魅力発信に取り組んでいる。
5. 収支状況	6 / 9	人件費や資料費等で計画を上回る支出があったものの、過年度の余剰金を活用しながら必要な支出に対応しており、概ね適正な予算管理が実施されている。
6. 改善の取組み	3 / 3	区への報告を適宜行い、区の指導・調整のもと、取組みの改善が適切に行われている。
合計	80 / 100	
総合評価	S	
④ 年度評価所見		
指定管理二期目の4年目となる令和7年度は、フロアカーペットの張替えをはじめ、館内環境の改善に継続して取り組んでいる。また、ビジネス本要約サービスの利用促進や各種講座の実施、商店街と連携した地域冊子の制作・配布、産業振興公社等との新たな連携事業にも取り組み、図書館サービスの向上と地域連携の強化が図られている点が評価できる。		
⑤ 評価結果に対する今後の対応（指導・調整事項）		
令和7年度は良好な管理運営が行われたが、接遇面における分かりやすい説明や案内、館内環境の改善に加え、指定管理期間全体を見据えた収支の均衡が引き続き課題であることから、利用者の要望やニーズを踏まえ、必要な指導・調整を行っていく。		

対象施設一覧（令和7年度）

■区民生活常任委員会所管分

施設名称	指定管理者	指定期間	所管課
世田谷区民会館別館（三茶しゃれなあどホール）	（株）世田谷サービス公社	令和3年4月1日～ 令和8年3月31日	世田谷総合支所 地域振興課
スカイキャロット展望ロビー	（株）ホテルオークラエンタープライズ	令和5年4月1日～ 令和10年3月31日	
太子堂区民センター	太子堂区民センター運営協議会	令和6年4月1日～ 令和11年3月31日	
弦巻区民センター	弦巻区民センター運営協議会	令和6年4月1日～ 令和11年3月31日	
宮坂区民センター	宮坂区民センター運営協議会	令和6年4月1日～ 令和11年3月31日	
桜丘区民センター	桜丘区民センター運営協議会	令和6年4月1日～ 令和11年3月31日	
北沢区民会館（北沢タウンホール）	（株）世田谷サービス公社	令和5年4月1日～ 令和10年3月31日	北沢総合支所 地域振興課
北沢区民会館別館（梅丘パークホール）	（株）世田谷サービス公社	令和3年4月1日～ 令和8年3月31日	
代田区民センター	代田区民センター運営協議会	令和6年4月1日～ 令和11年3月31日	
玉川区民会館（玉川せせらぎホール）	（株）世田谷サービス公社	令和7年4月1日～ 令和12年3月31日	玉川総合支所 地域振興課
玉川区民会館別館（上用賀アートホール）	（株）世田谷サービス公社	令和7年4月1日～ 令和12年3月31日	
奥沢区民センター	奥沢区民センター運営協議会	令和6年4月1日～ 令和11年3月31日	
玉川台区民センター	玉川台区民センター運営協議会	令和6年4月1日～ 令和11年3月31日	
深沢区民センター	深沢区民センター運営協議会	令和6年4月1日～ 令和11年3月31日	
砧区民会館（成城ホール）	（株）世田谷サービス公社	令和6年4月1日～ 令和11年3月31日	砧総合支所 地域振興課
鎌田区民センター	鎌田区民センター運営協議会	令和6年4月1日～ 令和11年3月31日	

区民斎場（みどり会館）	（株）J A東京中央セレモニーセンター	令和3年4月1日～ 令和8年3月31日	烏山総合支所 地域振興課
上北沢区民センター	上北沢区民センター運営協議会	令和6年4月1日～ 令和11年3月31日	
粕谷区民センター	粕谷区民センター運営協議会	令和6年4月1日～ 令和11年3月31日	
烏山区民会館・区民センター	烏山区民センター運営協議会	令和6年4月1日～ 令和11年3月31日	
ひだまり友遊会館	社会福祉法人奉優会	令和7年4月1日～ 令和12年3月31日	生活文化政策部 市民活動推進課
健康増進・交流施設（がやがや館）	（株）オーエンス	令和5年4月1日～ 令和10年3月31日	
世田谷美術館	（公財）せたがや文化財団	令和4年4月1日～ 令和9年3月31日	生活文化政策部 文化・国際課
世田谷文学館	（公財）せたがや文化財団	令和4年4月1日～ 令和9年3月31日	
世田谷文化生活情報センター	（公財）せたがや文化財団	令和4年4月1日～ 令和9年3月31日	
世田谷区民健康村	（株）世田谷川場ふるさと公社	令和4年4月1日～ 令和9年3月31日	生活文化政策部 区民健康村・ふるさと・交流推進課
総合運動場及び大蔵第二運動場	（公財）世田谷区スポーツ振興財団	令和4年4月1日～ 令和9年3月31日	スポーツ推進部 スポーツ推進課
千歳温水プール	（公財）世田谷区スポーツ振興財団	令和6年4月1日～ 令和11年3月31日	
北烏山地区体育室	（株）リバティヒル	令和3年4月1日～ 令和8年3月31日	

■福祉保健常任委員会所管分

施設名称	指定管理者	指定期間	所管課
保健医療福祉総合プラザ	シダックス大新東ヒューマンサービス(株)	令和7年4月1日～ 令和11年3月31日	保健福祉政策部 保健医療福祉推進課
保健センター	（公財）世田谷区保健センター	令和6年4月1日～ 令和11年3月31日	

ほほえみ経堂	労働者協同組合ワーカー ズコープ・センター事業団	令和3年4月1日～ 令和8年3月31日	障害福祉部 障害者地域生活 課
すまいる梅丘	労働者協同組合ワーカー ズコープ・センター事業団	令和3年4月1日～ 令和8年3月31日	
三宿つくしんぼホーム	(社福)全国重症心身障害 児(者)を守る会	令和3年4月1日～ 令和8年3月31日	
駒沢生活実習所	(社福)武蔵野会	令和7年4月1日～ 令和12年3月31日	
桜上水福祉園	(社福)東京都手をつなぐ 育成会	令和7年4月1日～ 令和12年3月31日	
奥沢福祉園	(社福)東京都手をつなぐ 育成会	令和7年4月1日～ 令和12年3月31日	
九品仏生活実習所・同中町 分場	(社福)武蔵野会	令和7年4月1日～ 令和12年3月31日	
千歳台福祉園	(社福)せたがや櫛の木会	令和7年4月1日～ 令和12年3月31日	
給田福祉園	(社福)東京都手をつなぐ 育成会	令和7年4月1日～ 令和12年3月31日	
岡本福祉作業ホーム・同玉 堤分場	(社福)泉会	令和3年4月1日～ 令和8年3月31日	
障害者就労支援センターす きっぷ	(社福)東京都手をつなぐ 育成会	令和7年4月1日～ 令和12年3月31日	
下馬福祉工房	(社福)せたがや櫛の木会	令和7年4月1日～ 令和12年3月31日	
世田谷福祉作業所	(社福)武蔵野会	令和4年4月1日～ 令和9年3月31日	
世田谷福祉作業所分場		令和6年4月1日～ 令和9年3月31日	
玉川福祉作業所・同等々力 分場	(社福)大三島育徳会	令和7年4月1日～ 令和12年3月31日	
砧工房・同分場キタミ・クリ ーンファーム	(社福)東京都手をつなぐ 育成会	令和7年4月1日～ 令和12年3月31日	
鳥山福祉作業所	(社福)武蔵野会	令和5年4月1日～ 令和10年3月31日	
梅丘ウッドペッカーの森	NPO法人 ウッドペッ カーの森	令和3年4月1日～ 令和8年3月31日	
松原けやき寮	(社福)せたがや櫛の木会	令和3年4月1日～ 令和8年3月31日	
身体障害者自立体験ホーム なかまっち	NPO法人 つどい	令和3年4月1日～ 令和8年3月31日	

■都市整備常任委員会所管分

施設名称	指定管理者	指定期間	所管課
区営住宅 52 団地 (都から移管及び区建設 38 団地、借上げ 14 団地) 区立住宅 11 団地 (特定公共賃貸住宅 2 団地 ファミリー住宅 6 団地、 高齢者借上げ集合住宅 3 団地) 計 63 施設	(株) 東急コミュニティー	令和 4 年 4 月 1 日 ～ 令和 9 年 3 月 31 日	都市整備政策部 住宅課
駒沢自転車等駐車場ほか 計 54 施設	(公社) 世田谷区シルバー 人材センター	令和 3 年 4 月 1 日～ 令和 8 年 3 月 31 日	土木部 交通安全自転車 課
桜上水南レンタサイクルポ ートほか 計 7 施設	(公社) 世田谷区シルバー 人材センター	令和 3 年 4 月 1 日～ 令和 8 年 3 月 31 日	

■文教常任委員会所管分

施設名称	指定管理者	指定期間	所管課
世田谷区立梅丘図書館	梅丘 T R C ・小田急ビルサ ービスグループ	令和 8 年 2 月 1 日～ 令和 12 年 3 月 31 日	教育政策・生涯学 習部 中央図書館
世田谷区立烏山図書館	(株) ヴィアックス	令和 4 年 4 月 1 日～ 令和 9 年 3 月 31 日	
世田谷区立下馬図書館	世田谷 T R C ・東急コミュ ニティーグループ	令和 4 年 4 月 1 日～ 令和 9 年 3 月 31 日	
世田谷区立経堂図書館	(株) 図書館流通センター	令和 4 年 4 月 1 日～ 令和 9 年 3 月 31 日	